

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------|------------|----------|
| 事業所番号 | 2070800293 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人小諸青葉福祉会 | | |
| 事業所名 | グループホームやまびこの家 | | |
| 所在地 | 長野県小諸市大字柏木1326-1 | | |
| 自己評価作成日 | 令和4年1月15日 | 評価結果市町村受理日 | 令和4年8月2日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&JiyosyoCd=2070800293-008&ServiceCd=320&Type=search |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|---------------|--|--|
| 評価機関名 | コスモプランニング有限会社 | | |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 | | |
| 訪問調査日 | 令和4年6月17日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

コロナ禍により制限された生活の中で、楽しく・安心して日常生活を送れるよう支援しています。季節を感じ楽しむことができるよう居・食・住環境の工夫を行っています。特に「食」では行事食、郷土食のほか利用者様からのリクエストに応じた食事・おやつを手作りにて提供し、美味しく・楽しく食べることに重点をおいています。家庭的で笑顔に満ちた生活を送られるよう、職員も家族の一員となり明るい笑顔で毎日支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

小諸市街地やハケ岳が一望できる浅間山麓の、法人が運営する障がい者支援施設や軽費老人ホームをはじめとした複合施設敷地内に当ホームがある。開設より22年が経過し、利用者の平均年齢が92歳という状況の中で法人の理念を基に毎年度目標を立て、それに沿って日々のケアに取り組んでいる。今年度も1件のターミナルケアを経験し、情報共有や密な連携でチーム一丸となって取り組み、穏やかな最期を迎えることができたという。家族との関わりでは、感染防止の観点から直接面会ができない中で、窓越しでの面会の実施、お便りと一緒に1ヶ月の様子の要約や運営推進会議の書面を送付したりすることで、できる限り家族が利用者の様子を知ることができるようにしている。地域との関わりでは、新型コロナ禍以前は市のドカンショ祭りやボランティアの受け入れなど多くの関わりが持たれていたが、現在は休止中のため、育成会への協力や「高齢者の見守り事業所」としての協力、隣接するチャイルドハウスの子どもたちとの間接的な交流など、従来からの関係を断ち切らないようにしている。また、防災面では毎年2回実施される複合施設全体との合同訓練に参加し、年1回はホーム単独で夜間に実施するなど実践的な防災訓練を行っている。実施後には振り返りを行い、様々な想定を検討して備蓄の追加も行っている。新型コロナ禍になり久しいが、コロナ禍で一番途絶えていた家族や地域とのつながりを徐々に再開できそうな感染レベルに落ち着きつつあり、新型コロナ感染拡大を防ぐために試行錯誤を繰り返しながら対策に取り組んできた職員には本当に頭が下がる思いがした。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 |
|--|---|---|---|
| 56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 ○ 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている ○ 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |